



<p>安原の いま</p>	<p>総人口 4,646人 (前年比-26人) 【男 2,241人 女 2,405人】 安原地区公民館 〒390-0802 松本市旭2-11-13 TEL 0263-39-0701</p>
-------------------	--

## 安原地区公民館図書委員が初の試み 松本盲学校の蔵書整理



蔵書整理に取り組む図書委員

安原地区公民館図書委員がこのほど松本盲学校の図書室の蔵書整理を行いました。図

書委員は公民館の図書コーナーの入れ替えと本の紹介を年2回行っていますが、今回盲学校の依頼を受けて初めて実施したものです。

盲学校の図書室は点字の図書だけでなく、活字による墨字の図書も多数収蔵しています。大きい文字なら読むことができ、逆に小さい文字なら読みやすい、という生徒も

在校し、利用されています。普段は高橋萩子教諭が一人で図書室の管理をしているため、蔵書整理まで手が回らず、

今回公民館を通じて図書委員に要請がありました。

当日は図書委員5人と公民館職員2人で、手分けして書棚ごとに分類番号に従って蔵書を1冊ずつ並べ替えていきました。大勢で行うのでスムーズに進み、2時間ほどで終了。墨字の図書が整然と並んだ書棚を見て、高橋教諭は「こんなにきちんと整理されている状態は滅多になく、本当に助かります」と喜んでいました。

今後夏と冬に定期的な図書委員が蔵書整理を行うことになり、2回目は2月の予定です。学校と地域が連携する活動として期待されます。



清掃に取り組むあさひ会のみなさん

## 世代間交流もちつき大会

恒例のもちつき大会を安原地区公民館で12月1日、雲ひとつない冬空の下、およそ100人の参加者で開催しました。主催した安原地区子ども会育成会会長の河西眞次さんは「子どもたちは白と杵でもちつきをする機会が減っている。昔からの伝統行事を子どもたちが主体となって体験させたい」と言っていました。

少年刑務所職員8人がボランティアとして、もちつきのお手伝いをしました。大人用の杵に手を添えて教えていると小さな軽い杵で上手について大喜びでした。

参加した人は「最初にお米を杵で押しつぶすのが難しかったようだ。孫は自分で子ども用の杵を持って、一人で



一生懸命もちつきをする子どもたち

つけて喜んでいた」と言いながらおしるをおいしそうに食べていました。

## あさひ会が 年末大掃除

安原地区公民館の利用者団体「あさひ会」が12月14日、地区公民館と福祉ひろばの年末一斉清掃を行いました。利用率の高い団体を中心に、約80人が参加しました。

毎月業者が床や窓など普段手が届かないところの定期清掃を実施していますが、所定の場所以外の部分は年に一度

あさひ会が日ごろの感謝を込めてきれいにしています。

参加者は、説明を聞いた後に福祉ひろば、調理室、玄関庭などに分られました。役割分担を決めると、それぞれの持ち場で声をかけあいながら手際よく作業が進められました。普段なかなか手の届かない高い所や棚の中、壁、机や椅子の脚までいねいに雑巾をかけました。庭の植栽の手入れや蛍光灯などの取り換えも行いました。

あさひ会会長の澤柳清一さんは「今年は通知を出した団体のほとんどが協力してくれ、隅々まできれいにしてもらい良かった。館内が明るくなった」と感想を述べました。

# 旭町小スケート教室 地元有志がサポート

旭町小学校一、二年生のスケート教室を安原地区の人たちが後押しする取り組みが12月5日、岡谷市のやまびこスケートの森アイスアリーナで行われました。スケート靴の靴ひも結びを手伝い、講習や滑走時間が十分確保できるように、との狙いです。

教室では地域の人たち8人が、教職員とともに一、二年



高い目標を目指して練習する信大全学ラグビー部

## 信大キャンパス 探検隊 ⑭

### 全学ラグビー部 部員30人が活動

安原地区公民館

信州大学全学ラグビー部は1964年に創部され、現在は30人の部員で活動しています。部員一人ひとりの意識を高いレベルに統一し、より質の高いプレーを目指して日々練習に励んでいます。部の広報担当者に伺いました。



旭町小児童とスケート靴のひも結びを手伝う安原地区の人たち

旭町小児童とスケート靴のひも結びを手伝う安原地区の人たち。地元の人たちはバランスを取って上手に歩く姿や、コツを覚えて滑る児童を見守っていました。

同小のスケート教室は安全に注意しながら楽しい滑走を身につけようという目的です。例年、スケート靴を履くのに時間がかかる一、二年生に学校の先生だけでは手が足りず、滑走時間があまり取れなかったそうです。

参加した地元の人たちは「こうした機会を通じて地域の世代交流が深まればいい」と話していました。

Q 部の目標は？

A 毎年行われる全国地区対抗大学ラグビー選手権で優勝し、全国大学選手権大会へ出場することです。

Q ラグビーの魅力は？

A ラグビーにはチームの人ひとりにそれぞれの役割があり、皆で守って皆で攻める。それが他のスポーツとの違いであり、魅力だと思います。

Q 昨年、ワールドカップが日本で開かれ、日本が初めて

ベスト8入りを果たし、ラグビー人気が高まりましたね。

A ラグビーの認知度が高まったのが嬉しいです。シーズン中に入部希望があったり、試合の観客が増えたりして、関心が高まったのを感じています。ラグビーはぶつかり合っ怖いスポーツ、というイメージを持つている方も多く、ぜひ興味を持って見てほしいと思います。



赤い実を实らせるソヨゴ

## いちよう並木

常緑広葉樹 ソヨゴとは

モチノキ科モチノキ属に属し6月ごろ白い花が咲き、10月に赤い実を楽しめる樹木です。

名前の由来は、風が吹くと心地よさそうに、いかにも葉っぱがそよそよと音を立ててそよぐところから「ソヨゴ」の名がつけました。

木は雌雄異株で、雌株に赤い実がつけます。

日当たりを好みますが、日陰でも充分育ちます。自然と樹形が整う樹木で、芽力が強く誰にでも育てやすい木です。

最近、庭園木として、良く見かけます。赤い実を食べるに集まる鳥も多く、野鳥観察に適した木です。病虫害の被害も少なく、材木は工具の柄や玩具、ソロバン球などに使われます。